

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2021SDGs(v1.1)

| 1-1 建物概要 |                      | 1-2 外観 |                    |
|----------|----------------------|--------|--------------------|
| 建物名称     | (仮称) 吉祥寺本町一丁目PJ      | 階数     | 地上12F地下1階          |
| 建設地      | 東京都武蔵野市              | 構造     | S造                 |
| 用途地域     | 防火地域                 | 平均居住人員 | 未定 人               |
| 地域区分     | 6地域                  | 年間使用時間 | 未定 時間/年(想定値)       |
| 建物用途     | 事務所                  | 評価の段階  | 実施設計段階評価           |
| 竣工年      | 2025年11月 予定          | 評価の実施日 | 2024年3月8日          |
| 敷地面積     | 1,105 m <sup>2</sup> | 作成者    | 日本国土開発株式会社一級建築士事務所 |
| 建築面積     | 805 m <sup>2</sup>   | 確認日    | 2024年3月8日          |
| 延床面積     | 7,231 m <sup>2</sup> | 確認者    | 日本国土開発株式会社一級建築士事務所 |

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.5**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%  
②建築物の取組み 78%  
③上記+②以外の 78%  
④上記+ 78%

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 4  
Q3 室外環境(敷地内): 3  
LR1 エネルギー: 3  
LR2 資源・マテリアル: 3  
LR3 敷地外環境: 3

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

**Q のスコア = 3.1**

##### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

##### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

##### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

#### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.6**

##### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

##### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.6

##### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

| 3 設計上の配慮事項   |  |   |
|--------------|--|---|
| 総合           | 内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用<br>外壁材、内装材は耐用年数の長いものを採用<br>躯体と仕上材が容易に分別可能(LGS+GB-R) | その他<br>0  |
| Q1 室内環境      | 内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用   | Q2 サービス性能<br>外壁材、内装材は耐用年数の長いものを採用                                 |
| Q3 室外環境(敷地内) |  | 周辺のまちなみや景観に対して配慮し、<br>建物屋上部に緑化を設けるなど建物利用者の憩いの場を提供                 |
| LR1 エネルギー    | BPI0.80<br>BEI0.69   | LR2 資源・マテリアル<br>躯体と仕上材が容易に分別可能(LGS+GB-R)<br>リサイクル資材を採用するなど資源の有効利用 |
|              |  | LR3 敷地外環境<br>0  |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと